

「第1回矢作川住民懇談会（豊田会場）」を開催！

今後の矢作川の整備について、矢作川と関わりのある地域の皆さまからご意見を伺いながら計画づくりを進めることを目的に、「第1回矢作川住民懇談会（豊田会場）」を開催しました。

参加いただいた住民の方々からは、適切な河川管理、生物・植物の保護、親水エリアの整備など多岐にわたる貴重なご意見をいただきました。

開催日時	開催場所	参加者
平成20年7月12日(土) 14:00～16:00	豊田商工会議所	40名

住民懇談会開催状況

事務局から河川整備計画（たたき台）についての説明



矢作川の図面に（河口域～上流域）に意見を貼り付けていただきました



頂いた主なご意見

< 治水 >

- 国管理区間だけでなく、県管理区間のことも連携して考えて欲しい。(全域)
- 高橋上流の川幅が狭いけど大丈夫か？(41k 付近)

< 利水 >

- 河口部は河川からの取水よりも海水の淡水利用を対策していかないと旱魃(湯水)時に住民が苦慮します。(河口部)

< 環境 >

- 川砂が無くなりさみしい
- 河畔の広葉樹林(ムクノキ、エノキ、ヤナギ類など)は野生生物の生息環境として高い価値を持っている(都市域の貴重な緑)ので極力残して欲しい。(全域)
- 鵜の首橋がある秋葉緑地は、豊田の市街地として貴重なコナラ林がまとまった面積で残っています。掘削を行うのであれば斜面にコナラの林(若齢林)が再生されることが望ましいです。(37k 付近)
- 白浜公園から、下流竜宮橋あたりまで河川敷に散策道が欲しい。(38k 付近)
- 子供の水辺公園を作って頂きたい。

< 土砂管理 >

- 籠川との合流にたまっている土砂をとって欲しい。(42k 付近)

< その他 >

- 不法投棄防止のために、駐車スペースが無くなった。(29k 付近)